

企画展 第30回 作家展 (日本盆栽作家協会)

下赤松



作家なくして作品なし、
作品なくして芸術なし。

山田登美男・作 赤松

令和3年(2021)

11月5日(金)~24日(水)

[休館日] 木曜日
1週ごとに展示替えを行います(各週9点を展示)

- [主催] さいたま市大宮盆栽美術館、一般社団法人日本盆栽作家協会
[後援] 中華盆栽作家協会、一般社団法人日本盆栽作家協会ヨーロッパ支部
[会場] さいたま市大宮盆栽美術館 コレクションギャラリー



さいたま市

大宮盆栽美術館

〒331-0804 さいたま市北区土呂町2-24-3
<https://www.bonsai-art-museum.jp>

TEL 048-780-2091
FAX 048-668-2323



第30回記念

オンライン盆栽デモンストレーション
「盆栽美の創造」

国内外で精力的に活動を行い、令和2年度文化庁長官表彰を受けた出品作家・小林國雄氏によるデモンストレーションを生配信します。

[講師] 小林國雄氏
(日本盆栽作家協会理事、春花園BONSAI美術館)

[日時] 11月13日(土) 13時30分～15時



第30回記念

オンライン講演会
「名木へ誘う、盆栽美の探究」

盆栽文化や盆栽の芸術性について、盆栽の座敷飾りを極めた景道二世家元・須藤雨伯氏に出品作に基づいてお話いただきます。

[講師] 須藤雨伯氏
(日本盆栽作家協会理事、竹楓園)

[日時] 11月20日(土) 13時30分～14時30分



オンライン・スライドトーク 担当学芸員が出品物の見どころを紹介します。 [日時] 11月7日(日) 13時30分～

上記の各イベント日時に、視聴用URL (Youtubeライブ) を当館ホームページに掲載します。配信後も同URLから映像をご覧ください。

子どもたちに伝えたい！

さいたまの盆栽

令和3年(2021) 12月4日土 ▶ 令和4年(2022) 1月19日水

小さくても大きく見える、盆栽のふしぎ

展示内容

- まちたんけん～駅や美術館があるコース～
- 盆栽村のあゆみ
- 盆栽をみる
- 盆栽をつたえる
- 国際化する盆栽
- 盆栽をつくる

さいたま市大宮盆栽美術館
企画展示室
午前9時～午後4時
入館は午後3時30分まで

おやすみの日 木曜日 年末年始 (12月29日水～1月3日月)

観覧料

小学生・中学生 100円(50円) / 高校生・65歳以上 150円(100円) / 一般 310円(200円)
年間パスポート 小中学生 310円 / 高校生・65歳以上 520円 / 一般 1,040円

※()内は20名以上の団体料金 ※障害者手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は半額

開館時間 9時～16時(入館は30分前まで)

休館日 木曜日 年末年始(12月29日～1月3日)

交通案内

《電車利用》
JR宇都宮線「土呂駅」下車 東口より徒歩5分
東武アーバンパークライン(野田線)「大宮公園駅」下車 徒歩10分
《車利用》
首都高速埼玉新都心線「新都心西」出口より約6km
東北自動車道「岩槻」出口より約9km
駐車場：一般車両39台(2時間まで無料)
大型車3台(880円)、障害者用2台(無料)



さいたま市 大宮盆栽美術館
Bonsai Art Museum

〒331-0804 さいたま市北区土呂町2-24-3 TEL 048-780-2091
https://www.bonsai-art-museum.jp FAX 048-668-2323

